

# ゆうやけ



|              |                |
|--------------|----------------|
| 双海地区公民館 発行   | 双海地区の人口        |
| 双海町上灘甲5821-6 | (6月末現在) 3,398人 |
| 電話 986-1114  | 男性 1,575人      |
| FAX 986-1224 | 女性 1,823人      |
|              | 世帯数 1,634世帯    |

## 第2回ふるさと体験塾「防災キャンプ」を開催!!

協力してダンボールハウス  
を作りました

6月25日(土)、26日(日)に下灘ふれあい体育館で3年ぶりに1泊2日の「防災キャンプ」を開催しました。

今年はあいにくの雨で予定していたプログラムを短縮、変更しながらの開催となりましたが、実際の避難生活さながらのキャンプとなりました。

初日はダンボールで自分たちの寝床をつくりました。スタッフに協力してもらいながらオリジナルのダンボールハウスができました。今回初の試みとなる防災シャワーも大成功で、子どもたちも楽しんでいました。

2日目は下灘小学校のプールで着衣泳を実施しました。子どもたちは、普段服を着たままプールに入ることがないので、泳ぎづらさを実感しているようでした。

たくさんの事を経験し、子どもたちが一回り成長することができた防災キャンプとなりました。



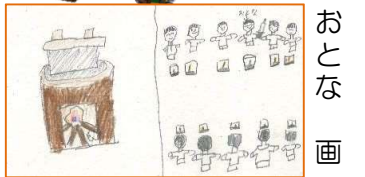
全員で記念写真



みんなが選んだ  
最優秀ダンボールハウス



防災シャワー  
も大成功!



おとな  
画



はんな  
画

### ＝ 参加者の感想 ＝

- 防災キャンプで色々なことを学んで楽しかった。(さほ)
- ダンボールの家を作ったことが楽しかった。(のぶあき)

## 第3回ふるさと体験塾「底引き網体験」を開催!!



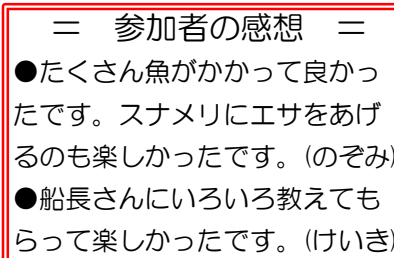
大漁の記念写真♪



魚のうろこ取り  
に挑戦!



お魚ゲットです♪



＝ 参加者の感想 ＝

- たくさん魚がかかって良かったです。スナメリにエサをあげるのも楽しかったです。(のぞみ)
- 船長さんにいろいろ教えてもらって楽しかったです。(けいき)



なつな 画



いまり 画

7月23日(土)に上灘漁港周辺で「底引き網体験」を開催しました。今年は漁船に乗る人と陸に残る人に分かれて活動しましたが、天候にも恵まれ、漁船組は鯛やスズキ、エイなどのお魚が大漁でした。陸に残って活動した参加者も、悪戦苦闘しながら釣り竿でアジなどの小魚を釣って楽しみました。その他にも、2年ぶりにスナメリにも出会うことができ、子どもたちは餌を上げたりして普段経験できない、非日常の体験を思う存分楽しみました。

帰港後は、今年も魚のうろこ剥ぎに挑戦し、伊予灘で獲れた新鮮な魚に触れて楽しんでいました。

今年もふるさと双海の自然を感じ、漁業体験を通じて地域の方々とも交流し、とても貴重な一日となりました。

## 8月の行事予定

|    |   |                      |
|----|---|----------------------|
| 1  | 月 | 下灘小学校区「ふれあい研修会」      |
| 2  | 火 | おもしろ大作戦(プログラミング教室)   |
| 3  | 水 |                      |
| 4  | 木 | 由並小学校区「ふれあい研修会」      |
| 5  | 金 | 夕焼け村参加者・保護者説明会       |
| 6  | 土 |                      |
| 7  | 日 |                      |
| 8  | 月 |                      |
| 9  | 火 |                      |
| 10 | 水 |                      |
| 11 | 木 | 山の日                  |
| 12 | 金 |                      |
| 13 | 土 |                      |
| 14 | 日 |                      |
| 15 | 月 |                      |
| 16 | 火 |                      |
| 17 | 水 |                      |
| 18 | 木 | 上灘市民体育祭抽選会           |
| 19 | 金 |                      |
| 20 | 土 |                      |
| 21 | 日 |                      |
| 22 | 月 | 上灘公民館まつり実行委員会        |
| 23 | 火 | おもしろ大作戦(スマイルボウリング大会) |
| 24 | 水 | 翠小学校区「ふれあい研修会」       |
| 25 | 木 | レディースセミナー            |
| 26 | 金 | 双海町ジュニアリーダー会「肝試し大会」  |
| 27 | 土 |                      |
| 28 | 日 |                      |
| 29 | 月 |                      |
| 30 | 火 |                      |
| 31 | 水 | 下灘公民館まつり実行委員会        |

## 双海町ジュニアリーダー会が「肝試し大会」を開催します

双海町ジュニアリーダー会が夏の暑さを吹き飛ばす、「肝試し大会」を下記のとおり開催します!子どもたちだけでなく、地域の方も自由にご参加いただけますので、ぜひご参加ください!

日 時: 令和4年8月26日(金) 19時半~21時  
場 所: 下灘ふれあい館(旧下灘中学校)  
参加費: 無料  
その他: 新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用をお願いします。



### 主事部屋

かつてない規模で新型コロナウイルス感染症の感染が拡大している状況下、夏休みに入るようになりました。熱中症対策が求められる一方、基本的な感染対策も求められますが、場所や場面に応じてメリハリをつけた行動を取り、皆さん、楽しい夏を過ごしましょう。(久保)

由並短歌会 令和四年七月一日歌会作品

やわらかに冷奴豆腐の白がゆれてゐる出合った頃の二人のように  
初曾孫京都比叡の山合いで生まれた母子の元気を祈る  
卓上に名もなき野花活けおけば食も進みて笑顔も増しぬ  
梅雨晴間くちなしの花満開に白くかがやく六枚の花弁  
卒寿の日すざれば俄かに幼な子の心が宿るような気がして  
畦草を刈りて真青の空仰ぐ青田の風は初夏へと流れ  
白あじさい窓辺に優雅に活けこみて嫁は図書館へ出勤の朝  
思ひみぬ嬉しき一日左膝の水抜かぬ日は何年振りか  
コロナ禍に四国の町さへ行きづらく花見る時季は過ぎて終ひぬ  
匂い立つ隣家の庭に百合の花鼻も近づけ姿も眺め

清田 山崎 田和 灘野 久遠 西尾 稲田 大西 松田 上田  
学 タマミ 裕子 初子 フミ子 文子 洋子 米博 稔

俳句同好会 令和四年七月句会作品

水しぶき泳ぐ背中に風が吹く  
うたた寝の夢に飛び込む二重虹  
寅さんのロケ地巡りや白日傘  
夏涼スマホに届く河童橋  
選挙終へ帰る畦道雲の峰

東 池田 小泉 上田 大山  
正三 フデコ 和子 稔 真一





## 「ふれあい研修会」(人権・同和教育研修会)がスタートしました

7月12日(火)、双海中学校3年生を対象に今年度の『ふれあい研修会』を開催しました。当日は、22名の3年生が啓発DVD「ホーム」の視聴と市教育委員会の社会教育指導員の講話を聞き人権について学びました。

学習会後の感想発表で生徒は、「世間が差別をしているのではなく、個人がしているということが分かった。自分自身は差別をしていないか見直したい。」「正しいことを知り、正しい答えを見つけたい。」「自分の身近に差別はないか見極め、正しい行動をしたい。」「という学習での気づきをしっかりと発表していました。将来の社会を背負って立つ生徒たちが真剣に学ぶ姿に感動しました。

今後は、人数制限を設けるなどの感染対策を講じ、8月1日(月)に下灘小学校区の住民対象、8月4日(木)に民生児童委員研修会と由並小学校区の住民対象、8月24日(水)に翠小学校区の住民対象に開催する予定です。また11月には、町内の3つの小学校の人権・同和教育参観日の中で、保護者対象に開催する予定です。



講師の話を真剣に聞く生徒たち

## 双海史談会が伊方町で視察研修を実施しました

7月2日(土)、双海史談会が視察研修で伊方町を訪問しました。当日は、11名の会員が参加し、「町見郷土館」と「須加公園」を視察しました。「町見郷土館」では、高嶋学芸員さんに解説をいただきながら館内を回り、佐田岬半島の伝統的な織物「裂き織り」や佐田岬の灯台のお話などを聞きました。廃校を活用した博物館であり、豊富な収蔵物と来館者に見やすい展示に参加された皆さんも感心しきりでした。会員の方たちは、「双海町にもたくさんの文化財があり、その保存、展示について考えていかなければならない」と真剣に議論されていました。「須加公園」では、引き続き高嶋学芸員さんの解説と地域の方からのお話を聞きました。須加公園は三机湾(みつくえわん)に面しており、この三机湾は太平洋戦争中に海軍の特殊潜航艇の訓練場になっていた場所です。須加公園には、真珠湾攻撃に参加した乗員10人を紹介する石碑や慰霊碑が建立されています。また、三机地域は、下灘地区の三豊巾着網に深い関係があり、三機の鯛巾着網を購入して共同経営で操業を始め、三機と豊田の頭文字を用いて三豊巾着網が創立したのだそうです。遠く離れた伊方の地でふると双海を再発見する貴重な視察研修となりました。



貴重な展示物を眺める会員たち

## 上灘市民体育祭と下灘ニュースポーツ体験会を開催します

7月19日(火)、体育部長会を開催しました。今年度は、上灘、下灘各地区の体育部長の皆さんと協議のうえ、上灘地区では市民体育祭を、下灘地区ではニュースポーツ体験会を開催することになりました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大が始まった令和2年度以降、多くの体育行事が中止となりました。しかし、一方では、双海地域内でも有志により活発なサークル活動が行われています。

スポーツは、健康維持、体力増進に加え、交流の場として、双海地域にも根付いてきました。公民館の体育行事が、住民の皆さんそれぞれに合ったスポーツを見つける場としても機能するよう、ニュースポーツ体験会を契機にこれからも皆さんと一緒に工夫を重ねてゆきたいと考えています。

また、上灘市民体育祭では、極力接触を避けて競技ができるよう、多くの種目に変更を加えました。感染対策を取りながら、来場した皆さんが楽しめる行事になることを願っています。

## 本谷公民館が人権啓発DVDを視聴しました

6月29日(水)、本谷公民館の公民館学級で人権啓発DVD「サラーマット」を視聴しました。大崎館長は、「地方の人口減少という課題解決は、若者の移住促進だけでは解決しないのではない。外国人の移住も解決策の一つだと思う。受け入れる側が、今のうちからしっかりと学ばなければならない。」「とおっしゃっていました。日本で暮らす外国人は増加傾向にあり、摩擦が生じることも少なくありません。私たち受け入れる側の学びも大切です。

今回視聴した「サラーマット」には、家族や近隣住民を大切に思うあまり、偏見に基づく差別的な言動に至ってしまった人物が登場しています。

身近な人々を大切にすることは素晴らしいことですが、正しく行動に移さなければ、他の誰かを傷つけてしまうことになりかねません。

「サラーマット」はそのことを教えてくれているように思います。



DVDを真剣に視聴する参加者

## 5丁目が清掃活動を実施しました

7月3日(日)、5丁目公民館が広場の清掃活動を実施しました。当日は朝8時からの予定でしたが、皆さん早めに続々とやって来られ、8時の時点ですでに30名を超える方々が活動していました。この広場は、夏休みに地域の子もたちがラジオ体操を行う場所になっており、子どもたちに気持ちよく利用してもらおうと、地域の大人たちが頑張っていました。参加された皆さん、大変お疲れ様でした。



## 街頭補導活動を実施しています

6月21日(火)と7月11日(月)、双海地域補導委員会を開催し、今年度の街頭補導活動について協議しました。

補導委員会では、双海駐在所の大橋所長から、伊予警察署管内の青少年犯罪の状況についても説明がありました。令和4年1月から6月にかけて、双海地域在住の少年刑法犯と不良行為少年は報告されていませんでした。近年の補導委員会による街頭補導活動でも、補導対象となる青少年は存在せず、双海地域の青少年の健全な成長を、より明確に確認することができました。また、7月17日(日)には、双海の夏祭りに合わせて街頭補導を実施しました。特別問題になるような事もなく安心しました。

しかし、少年犯罪の発生は突然発生することが考えられます。その兆候を見逃さないよう、今年も補導委員会による夏期夜間街頭補導を実施しています。

双海地域の皆様も、引き続き青少年の健全な成長を見守ってくださいますようお願いいたします。



熱心に協議する補導委員会